

## 京都大学医生物学研究所

# 「ウイルス学の潮流セミナー」2025

## Biacore™ で広がる分子間相互作用解析

Biacore™は、表面プラズモン共鳴（SPR）を利用して分子間相互作用をラベルなしでリアルタイムにモニターする装置です。

測定対象は、タンパク質-タンパク質に限定されず、糖鎖-タンパク質、核酸-タンパク質、脂質-タンパク質、低分子化合物-タンパク質など様々な分子間相互作用に及びます。

使用目的は、解離定数および反応速度定数の算出、化合物・抗体スクリーニング、三分子以上の複合体評価など多岐にわたります。

・実施日時：2025年11月12日（水）14:00～15:00

・場所：京都大学医生物学研究所 3号館 3階 セミナー室

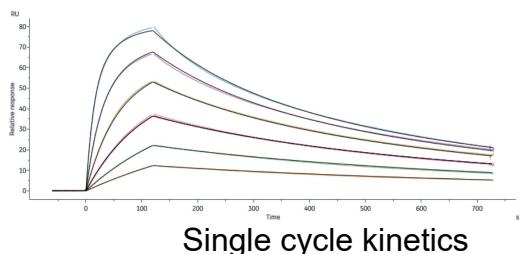
3FSeminar room , Bldg. #3 of Institute  
for Life and Medical Sciences (LiMe)  
(開催言語：日本語 Language: Japanese)

### 内容

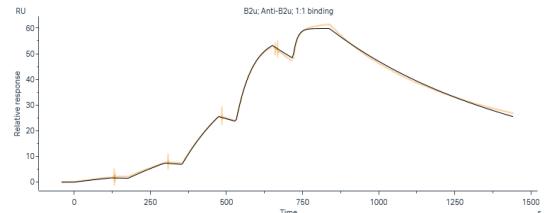
- ✓ Biacore™ の概略および測定原理
- ✓ 35 年目を迎える Biacore の進化
- ✓ 条件検討が簡便・安価なお勧め測定方法
- ✓ 各種アプリケーション
  - 抗原-抗体
  - タンパク質-低分子
  - タンパク質複合体形成など



Multi-Cycle Kinetics



Single cycle kinetics



ご不明な点は下記までお問い合わせください。

グローバルライフサイエンステクノロジーズジャパン株式会社

Cytiva (サイティバ) 高田 元 様

03-5331-9336

[tech-jp@cytiva.com](mailto:tech-jp@cytiva.com)

主催： JSPS 研究拠点形成事業 Core-to-Core Program

「ウイルスの二面性の理解・活用のための国際研究拠点形成」

共同利用・共同研究拠点「ウイルス・幹細胞システム医生物学共同研究拠点」

世話人：京都大学医生物学研究所: ウィルス制御分野 橋口隆生 (Tel:075-751-4049)